

CONCIERGE

by Mochimaru shokuhin Co.,Ltd. 31/July/2017/vol.455



太オクラ「ダビデの星」埼玉県産 Okra "Star of David"

大きくずんぐりとしたその姿は、日本で多く流通されているオクラとはまた全然違った趣です。太くてずっしりとしていて、ぎざぎざの形がなんともユーモラスでもあります。生のままスライスするとその断面の淵は少しがった形となり、まるで星のような姿となりますが、少しボイルをするとその角もほんのり丸みを帯びて、写真のように花のようにも見えます。火を通すことで薄い色の皮目が緑の綺麗な色となりますし、皮の厚さもしっかりとあるのがわかります。見た目通りのボリュームたっぷりのオクラですが、皮もサクサクとしていて、味わいも癖が無くさっぱりとしています。しかし噛み進んでいくとオクラ独特のしっかりとした粘りは健在です。「ダビデの星」という名前がついていますように、ダビデの星の形はイスラエルの国旗にもある、あの星の形に似ているということを意味しています。斬新に思えるような面持ちですが、実は新しい品種ではなく地域の伝統的な野菜として受け継がれてきたものの様です。原産地もイスラエル周辺かアメリカかと様々に言われていますが、それにはかなり不明な点もあるようです。その姿から、どこで生まれたものなのか…と想像力を働かせながら「ダビデの星」を戴き、その歴史を想像するのも面白いものだと思います。